

平成 30 年第 3 回公立大学法人公立諏訪東京理科大学経営審議会議事録

日 時 平成 30 年 10 月 5 日(金)13:25~14:30

場 所 6 号館 2 階第 1 会議室

出席者 唐澤議長、林委員、今井委員、岩崎委員、武田委員、岩波委員、小口委員、
河村委員、小越委員、入江委員(牛山事務部次長、石黒総務課長、
加藤教務・学生支援課長、長田総務課係長)

欠席者 名取委員

[配布資料]

1. 新研究棟施設設備計画について(資料 1)
2. 事務職員の採用方針及び来年度の採用計画について(資料 2)
3. 2018 年度決算報告書 第 1 期 第一四半期(資料 3-1)
4. 2018 年度財務諸表 第 1 期 第一四半期(資料 3-2)
5. 公立大学法人 H30 年度予算(資料 4)
6. 2018 年度 第一四半期 決算関係 管理資料(資料 5)
7. 蓼科の風(参考資料)

[議 事]

理事長挨拶

唐澤議長から、本学の広報誌「蓼科の風」発刊の報告があった。

議事

1. 教育研究施設整備計画について

唐澤議長より資料 1 をもとに、公立化に伴う学部学科改組及び地域連携研究開発機構の新設、地域起業支援(社会人 IT 教育)計画に関わり教育研修施設の増床が必要であること等により新 9 号館施設整備及び 2 号館研究室の改修工事を行うこと、施設設備費用の年度別概算額及び新施設の概要や概略工程、既存施設との関係について説明があり、現 1 年生が 4 年生へ進級する時にあたる 2021 年の完成を目指して計画を進めているとの報告があった。

2. 2019 年度法人事務職員の採用計画について

入江委員より資料 2 をもとに、2019 年 3 月に東京理科大学からの出向者 2 名が帰任すること、監査室を設置したことなどを踏まえ業務の増加が見込まれていることから 2019 年 4 月に新たに事務職員 3 名の採用を計画していること、採用計画が現在進行中であること等報告があった。

関連して、唐澤議長から障害者雇用促進法にもとづき、本学でも障害者雇用を検討しており、本学従業員数になぞらえると 1 名の雇用義務があり上記 3 名の他に採用を考えていること等報告があった。

3. 2018年度第一四半期決算書及び財務諸表について

牛山事務部次長より資料3-1、3-2及び4をもとに、本法人の決算に関する方針の説明の後、第1期第一四半期(2018年4月1日~2018年6月30日)の決算書及び財務諸表を明細書に基づきまとめたこと、決算報告書における収入として運営交付金の一部借入、授業料収入、通学バスパスポート発行手数料、外部資金の年度繰越分が計上されていること、損益計算書については、現時点ではマイナスとなっているが、運営費交付金等、期末に収益処理するものを加えると実質約4億円のプラスとなること等報告があった。

また、今後の予定として11月初旬に中間決算を行う予定であるとの報告があった。

4. その他

(1)災害時の施設設備について

河村委員より、先の台風24号の影響で本学周辺地域が停電となったこと、停電の影響で本学の機能が一時ストップしたことを踏まえ、各委員より所属する組織の予備電源、予備サーバー等の状況について聞き取りがあった。

以上